

## 創業 70 周年を迎えるに当たり

当社は 1949 年 2 月 11 日(金)に創業して以来、お陰様で 2019 年 2 月 11 日(月)に創業 70 周年を迎えることになりました。これもひとえに弊社をご愛顧いただいております医師、薬剤師、看護師などの医療関係者様、並びに、製薬企業、卸などの取引業者様の長きに渡ってのご支援・ご協力、さらには患者お一人お一人様の賜物と衷心より厚くお礼申し上げます。

弊社は、創業者の富山 節が、主に長野県産の生薬から、その有効成分を抽出して始めました。また当時は、杏仁水、ロートエキスなどの国内生産の大部分を弊社が担っておりました。

しかし、生薬も経営基盤としては決して順風満帆ではありませんでした。それは、生薬相場の変動の激しさ、年 1 回の生薬の一括購入のリスク、収穫期の繁忙さ、などの理由に依ります。このような背景から 1960 年代半ばに入り、より経営を安定することができる合成化学医薬品に本格参入しております。また今日では、ジェネリック製品のみならず、新薬群（マーズレン<sup>TM</sup>、アズロキサ<sup>TM</sup>、スーグラ<sup>TM</sup>、）等の上市をするに至りました。さらに国内売り上げを越える勢いのマーズレンは中国、インドにも輸出されており、現地での知名度も高い商品に成長させることができました。また先発品とジェネリックの原薬も海外に輸出されております。

なお、私たちは、新薬研究のみならず、製剤研究にも注力しており、国産第 1 号である腸溶性製剤や口腔内崩壊錠の定義が無かったころの、水なしで容易に飲める製剤の開発など手がけております。

さらにジェネリック医薬品に於きましても、一工夫ある独自の製品群を有しております。

ここに創業 70 周年を迎えるに当たり、次の更なるステップに向おうと日々、全社員が一丸となって努力しているところでございます。

今後は、少子高齢化に依る医療費抑制の下、医薬品業界は激変の時期を迎える  
と予想されます。そんな大変厳しい環境変化の中で、さらに創業100周年に向  
けて社会から必要とされる存在感のある会社を目指して参ります。

末筆ではございますが、今後とも皆様方の変わらぬご支援・ご愛顧の程、何卒  
よろしくお願い申し上げます。

寿製薬株式会社

代表取締役社長

富山 泰